

(案)

鹿児島県競技力向上計画 2024

[令和6年度(2024)～令和10年度(2028)]



令和〇年〇月策定

目 次

1	計画の概要	1
	(1) 計画策定の趣旨	
	(2) 計画の位置づけ	
	(3) 基本方針	
	(4) 重点項目及び目標	
	(5) 計画の期間	
2	これまでの取組と成果	2
	(1) 具体的な取組と成果	
3	次世代への継承と長期的な好循環	4
	(1) 次世代への継承	
	(2) 長期的な好循環についてのイメージ図	
4	鹿児島県競技力向上計画 2024 の体系図	5
5	競技力向上のための具体的な取組	6
	重点項目 1 競技団体組織の更なる充実	
	重点項目 2 指導者の資質向上	
	重点項目 3 アスリートの発掘・育成・強化	
	重点項目 4 競技力向上のための環境整備	

1 計画の概要

(1) 計画策定の趣旨

本県では、平成24年から「次期国体に向けた競技力向上計画」、さらに令和3年からは、「2023 鹿児島国体に向けた競技力向上3か年計画」（以下「競技力向上3か年計画」という。）に基づき、「燃ゆる感動かごしま国体」における天皇杯・皇后杯の獲得を目指して、競技力向上に向けた対策に取り組んでまいりました。その結果、かごしま国体では、男女総合成績・女子総合成績ともに第2位という成績を残すことができました。

「競技力向上3か年計画」が令和5年度をもって終期を迎えることから、かごしま国体に向けて取り組んだ成果を踏まえ、高い水準に押し上げられた本県の競技力や組織体制を一過性のものとせず、次世代へ継承していくために総合的な競技力向上計画を策定することとします。

(2) 計画の位置づけ

本計画は、平成23年に策定された「スポーツ振興かごしま基本方針」に基づく「競技スポーツの推進」を図るために、国の「第3期スポーツ基本計画」及び、「かごしま未来創造ビジョン（改訂版）」を踏まえ、持続可能な競技スポーツの推進を目指す具体的な指針として位置づけます。

(3) 基本方針

本計画では、これまで取り組んできた成果を踏まえ、次の3点を基本方針として競技力向上計画を推進してまいります。

- 1 「かごしま国体」の成果を引き継ぎ、競技水準を維持し、競技力向上対策を継続する。
- 2 全国さらには世界の舞台で活躍できる人材を育成する取組を推進する。
- 3 地域に根ざした競技の強化により、地域住民との一体感・連帯感を醸成する。

(4) 重点項目及び目標

高められた競技力を維持し、更なる競技力向上やスポーツ振興が図られるよう取組を充実させるために、4つの重点項目を柱とし、目標を次のように設定しました。

- 1 競技団体組織の更なる充実
- 2 指導者の資質向上
- 3 アスリートの発掘・育成・強化
- 4 競技力向上のための環境整備

目 標

国民スポーツ大会の天皇杯順位 ⇒ 10位台 (R6, R7)
20位台 (R8~R10)

(5) 計画の期間

令和6(2024)年度から令和10(2028)年度までの5年間とし、必要に応じて見直しを図ることとします。

2 これまでの取組と成果

(1) 具体的な取組と成果

① 組織の充実

組織の充実に向けた取組						
年度	H30	R元	R2	R3	R4	R5
開催まで	5年前	4年前	3年前	2年前	1年前	かごしま国体
計画	次期国体に向けた競技力向上計画(H24~R2)			2023鹿児島国体に向けた競技力向上3か年計画		
重点項目	推進体制の確立			組織の充実		
取組	<ul style="list-style-type: none"> ○競技力向上対策本部の設置 ○競技団体の運営体制・指導体制への支援 ○関係団体等との連携の強化 			<ul style="list-style-type: none"> ○競技力向上対策本部等の継続及び再編 ○関係団体等との連携強化 		

(かごしま国体の成果)

- 各競技団体の組織の整備や強化
- 競技団体内の組織的な意思決定や透明性の確保など、ガバナンス及びコンプライアンスの向上
- 競技力向上対策本部等による全県を挙げた協力体制の構築

② 選手強化体制の充実

選手強化体制の充実に向けた取組						
年度	H30	R元	R2	R3	R4	R5
開催まで	5年前	4年前	3年前	2年前	1年前	かごしま国体
計画	次期国体に向けた競技力向上計画(H24~R2)			2023鹿児島国体に向けた競技力向上3か年計画		
重点項目	指導体制の確立			選手強化体制の充実		
取組	<ul style="list-style-type: none"> ○一貫指導体制の確立 ○指導環境の整備強化 ○指導体制の他県の調査・研究・分析 ○組織的な強化事業の実施 ○優秀指導者の招へいやアドバイザー・コーチの導入 ○スポーツ・クター・トレーナー等の活用 ○医・科学面からのサポート 			<ul style="list-style-type: none"> ○再挑戦に向けた強化体制の整備 ○トップレベルコーチの招へい ○スポーツ医・科学面からのサポート ○優秀な指導者の適正な配置 ○鹿屋体育大学等との連携 ○競技特性を踏まえた強化 ○他県の調査・研究・分析 		

(かごしま国体の成果)

- 各競技団体の核となる指導者の養成
- トップレベルコーチ等の招へいによる指導者の資質向上
- 医師会や民間団体等との連携によるスポーツ医・科学面からのコンディショニングサポート体制の確立
- 中央競技団体との連携体制の構築
- 施設利用や全国レベルの選手との合同練習など鹿屋体育大学との連携
- 全種別一丸となった「チームかごしま」としての強化体制の確立

③ 少年選手の発掘・育成・強化

少年選手の発掘・育成・強化に向けた取組						
年度	H30	R元	R2	R3	R4	R5
開催まで	5年前	4年前	3年前	2年前	1年前	かごしま国体
計画	次期国体に向けた競技力向上計画（H24～R2）			2023鹿児島国体に向けた競技力向上3か年計画		
重点項目	選手の発掘・育成・強化			少年選手の発掘・育成・強化		
取組	<ul style="list-style-type: none"> ○ジュニア選手の発掘・育成・強化 ○強化指定校・地域・クラブ ○焦点化された国体選手の育成・強化 			<ul style="list-style-type: none"> ○新たなターゲットエイジの発掘・育成・強化 ○新たなターゲットエイジの意欲喚起 ○強豪チームとの対戦経験の蓄積 ○高校・クラブ・選手などの強化指定 		

（かごしま国体の成果）

- ターゲットエイジの競技人口拡大と一貫指導体制システムの確立
- 全国強豪チームとの対外試合等による経験値の増加及び戦略的強化
- 強化指定によるチーム・選手の躍進

④ 成年選手の確保・強化

成年選手の確保・強化に向けた取組						
年度	H30	R元	R2	R3	R4	R5
開催まで	5年前	4年前	3年前	2年前	1年前	かごしま国体
計画	次期国体に向けた競技力向上計画（H24～R2）			2023鹿児島国体に向けた競技力向上3か年計画		
重点項目	推進体制の確立			成年選手の確保・強化		
取組	<ul style="list-style-type: none"> ○成年選手の育成・強化・確保 ○ふるさと選手制度の活用 ○焦点化された国体選手の育成・強化 			<ul style="list-style-type: none"> ○県内企業への就職支援 ○ふるさと選手の確保・支援 ○教員採用試験保健体育特別選考の活用 ○「鹿児島登録」可能な有力選手の獲得 ○成年選手の強化 ○クラブ・選手などの強化指定 		

（かごしま国体の成果）

- 有望選手（ふるさと選手 等）の確保・強化
- 全国強豪チームとの対外試合等による経験値の増加及び戦略的強化
- 強化指定によるチーム・選手の躍進

⑤ 競技環境・支援体制の充実

競技環境・支援体制の充実に向けた取組						
年度	H30	R元	R2	R3	R4	R5
開催まで	5年前	4年前	3年前	2年前	1年前	かごしま国体
計画	次期国体に向けた競技力向上計画（H24～R2）			2023鹿児島国体に向けた競技力向上3か年計画		
重点項目	諸条件の整備			競技環境・支援体制の充実		
取組	<ul style="list-style-type: none"> ○用具・練習拠点の整備 ○スナックラウンジの育成 ○県民意識の高揚 ○調査・分析・研究の充実 			<ul style="list-style-type: none"> ○練習場所・機会の確保 ○会場地応援団の育成 ○県民意識の高揚 ○競技施設・用具の整備 		

（かごしま国体の成果）

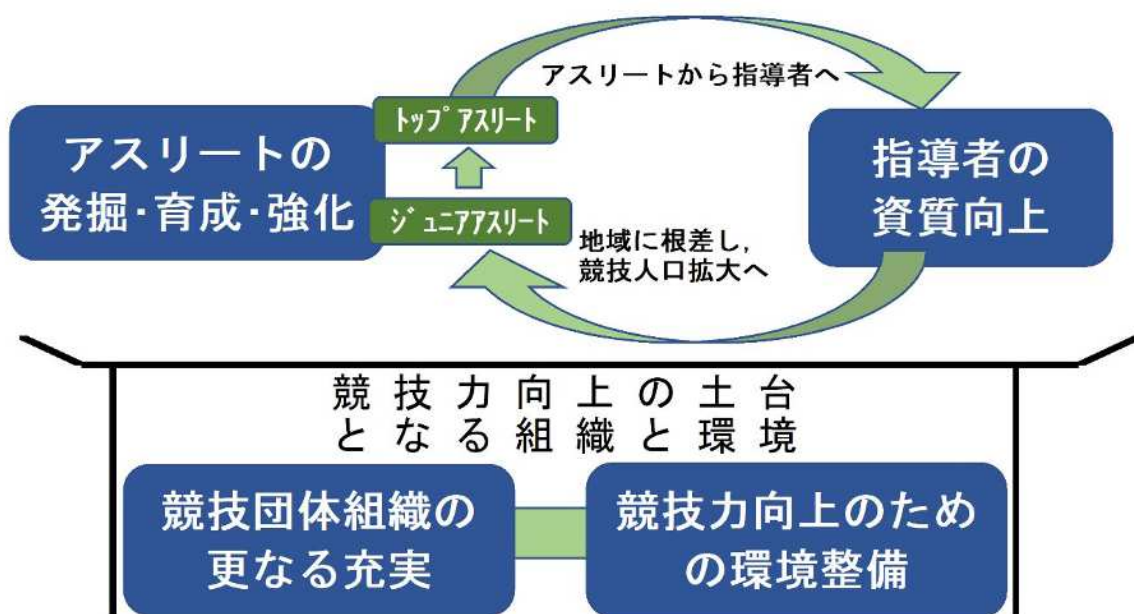
- 競技団体と市町村，学校，企業等との連携強化による協力体制の構築
- 全国大会レベルのスポーツイベントの誘致や大会運営ノウハウ
- 国体に向けて整備されたスポーツ施設，設備等の効果的な活用
- 選手との交流による郷土意識や一体感の醸成
- 国体を契機としたトップレベル選手等と各競技団体の結びつき

3 次世代への継承と長期的な好循環

(1) 次世代への継承

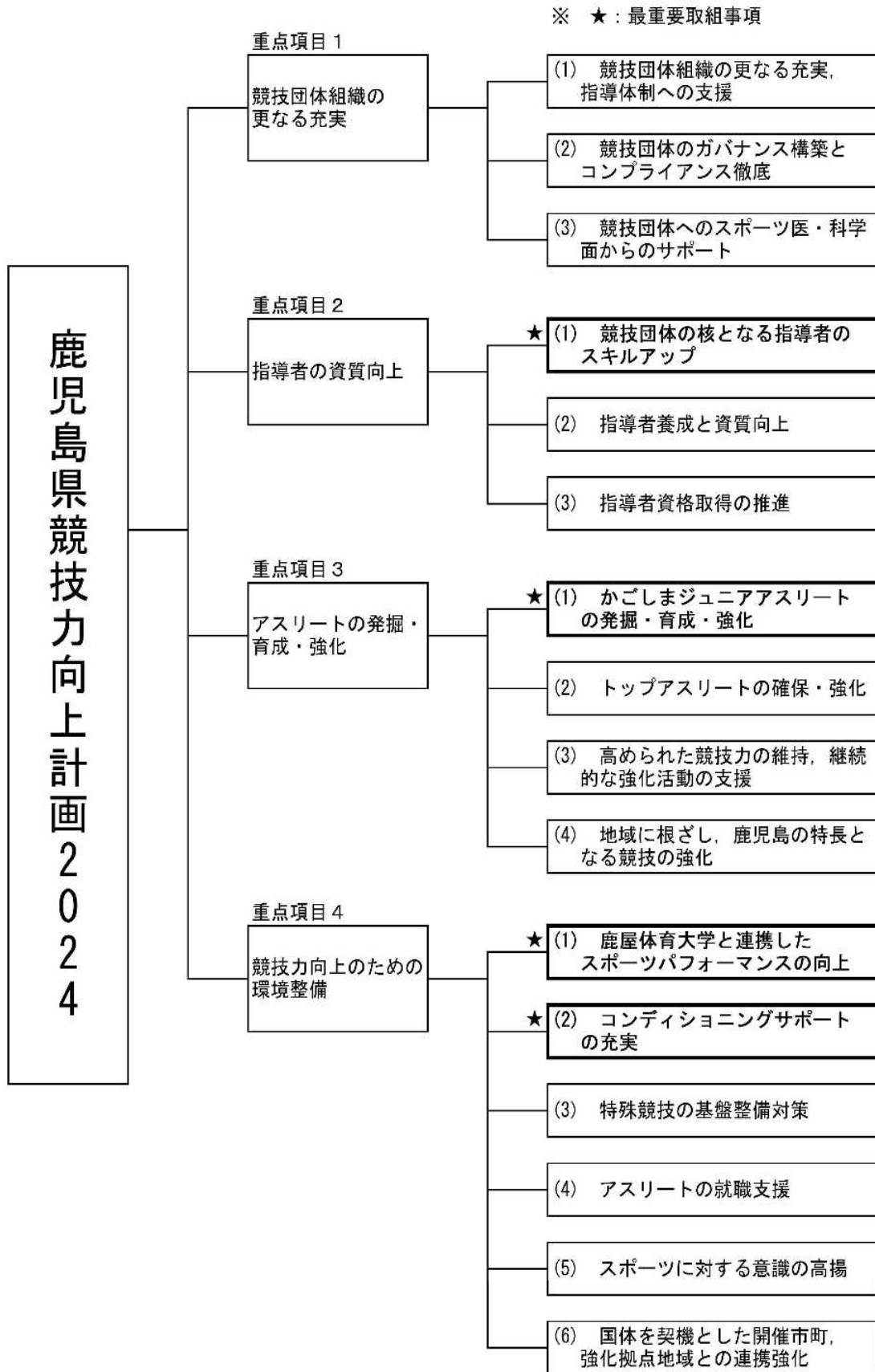
かごしま国体に向けた取組の成果を次世代へ継承いたします。育成・強化されたアスリートが各種大会等で活躍し、競技生活終了後に指導者として県内の次世代アスリートを育成する競技力向上の長期的な好循環を生み出すために、競技力向上の土台となる組織と環境を充実させ、アスリートの発掘・育成・強化と指導者の資質向上を推進してまいります。

(2) 長期的な好循環についてのイメージ図



【かごしま国体 解団式後】

4 鹿児島県競技力向上計画 2024 の体系図



5 競技力向上のための具体的な取組

(1) 競技団体組織の更なる充実

① 競技団体組織の更なる充実，指導体制への支援

かごしま国体で高まった競技力の維持及び更なる向上を目指して，競技力向上施策を効果的・効率的に推進するため，県スポーツ協会と連携し，競技団体が実施する強化事業の取組を支援するなど組織の指導体制の充実に努めます。

② 競技団体のガバナンス構築とコンプライアンス徹底

県スポーツ協会や関係団体等と連携し，競技団体の組織運営の強化やスポーツインテグリティ（誠実性，健全性，高潔性）の向上に取り組み，選手強化におけるハラスメントや暴力・暴言等の根絶，アスリートのドーピング防止等に努め，競技団体の健全な組織運営を徹底していきます。

③ 競技団体へのスポーツ医・科学面からのサポート

県スポーツ協会や関係団体等と連携し，競技団体にスポーツドクター，アスレティックトレーナー等の積極的な活用を促し，スポーツ医・科学分野の専門家を計画的に派遣するなどアスリートのコンディショニングやパフォーマンスの向上が図られるよう関係組織の充実に努めます。

(2) 指導者の資質向上

① 競技団体の核となる指導者のスキルアップ

地域に根ざし，継続的なアスリートの育成や県内指導者にも指導できる人材を養成するため，最新の指導理論や技術等を学ぶ機会を提供するなど競技団体の核となる指導者の更なるスキルアップに努めます。

② 指導者養成と資質向上

県スポーツ協会や競技団体等と連携して，指導者の養成・確保に努めるとともに，各種研修会や競技の垣根を越えた交流の場を設け，県内指導者の資質向上を図ります。

③ 指導者資格取得の推進

指導者養成の研修の機会を設けるなど適切な資質能力を身につけた日本スポーツ協会公認スポーツ指導者の資格取得を推進し，競技団体の指導体制の充実に努めます。

(3) アスリートの発掘・育成・強化

① かごしまジュニアアスリートの発掘・育成・強化

かごしま国体に向けたジュニア育成のノウハウを生かし，競技人口の拡大や一貫指導体制の充実等，県内のジュニアアスリートの育成・強化に努めます。

② トップアスリートの確保・強化

かごしま国体で高められた競技レベルを維持するとともに，競技の特殊性，地域性，活動環境等を踏まえ，全国さらには世界で活躍できるアスリートや団体等を支援し，競技力向上に努めます。

③ 高められた競技力の維持，継続的な強化活動の支援

優れた競技実績を持ち，指導者としても優れた手腕を発揮することが期待できるアスリートを積極的に活用し，ジュニアアスリートの指導を行うなどアスリートの育成強化活動の支援に努めます。

④ 地域に根ざし，鹿児島の特長となる競技の強化

安定して全国レベルの選手を輩出している競技や地域に根ざした競技において，これまでの強化活動のノウハウを生かし，種別の枠を越えて強化練習，合宿等を実施するなど競技力向上に取り組む競技団体の支援に努めます。

(4) 競技力向上のための環境整備

① 鹿屋体育大学と連携したスポーツパフォーマンスの向上

国内最先端の研究設備や施設，優れた人材を有する鹿屋体育大学と連携し，フィジカル・メンタルトレーニング等の指導やデジタル技術の活用など，スポーツ医・科学を通じた競技力向上を支援し，アスリートのパフォーマンス向上に努めます。

② コンディショニングサポートの充実

アスリートや指導者が科学的トレーニングやスポーツ障害，メンタル，食事等の最先端の情報を効果的・効率的に活用できるよう組織の充実を図り，アスリートの総合的なコンディショニングサポートに努めます。

③ 特殊競技の基盤整備対策

選手強化に必要な競技用具，施設等について，既存のものを最大限活用するとともに，競技用具が成績に大きく関わる特殊競技用具等の整備に努めます。

④ アスリートの就職支援

県内企業や就職支援に関わる団体等と連携し，トップアスリートが県内に定住して活躍するための就職支援に努めます。

⑤ スポーツに対する意識の高揚

国民スポーツ大会や日本選手権等の全国大会や国際大会等で優秀な成績を収めたアスリートや優れた指導力を持ち，競技の普及・振興に顕著な功績のあった指導者について表彰を行い，スポーツに対する意識の高揚を図ります。

⑥ 国体を契機とした開催市町，強化拠点地域との連携強化

競技団体と市町村，学校，企業等との協力体制の充実を図り，かごしま国体で培われた競技運営ノウハウや整備された施設等の活用を積極的に促進するとともに，アスリートが活躍することによる郷土意識の醸成に努めます。



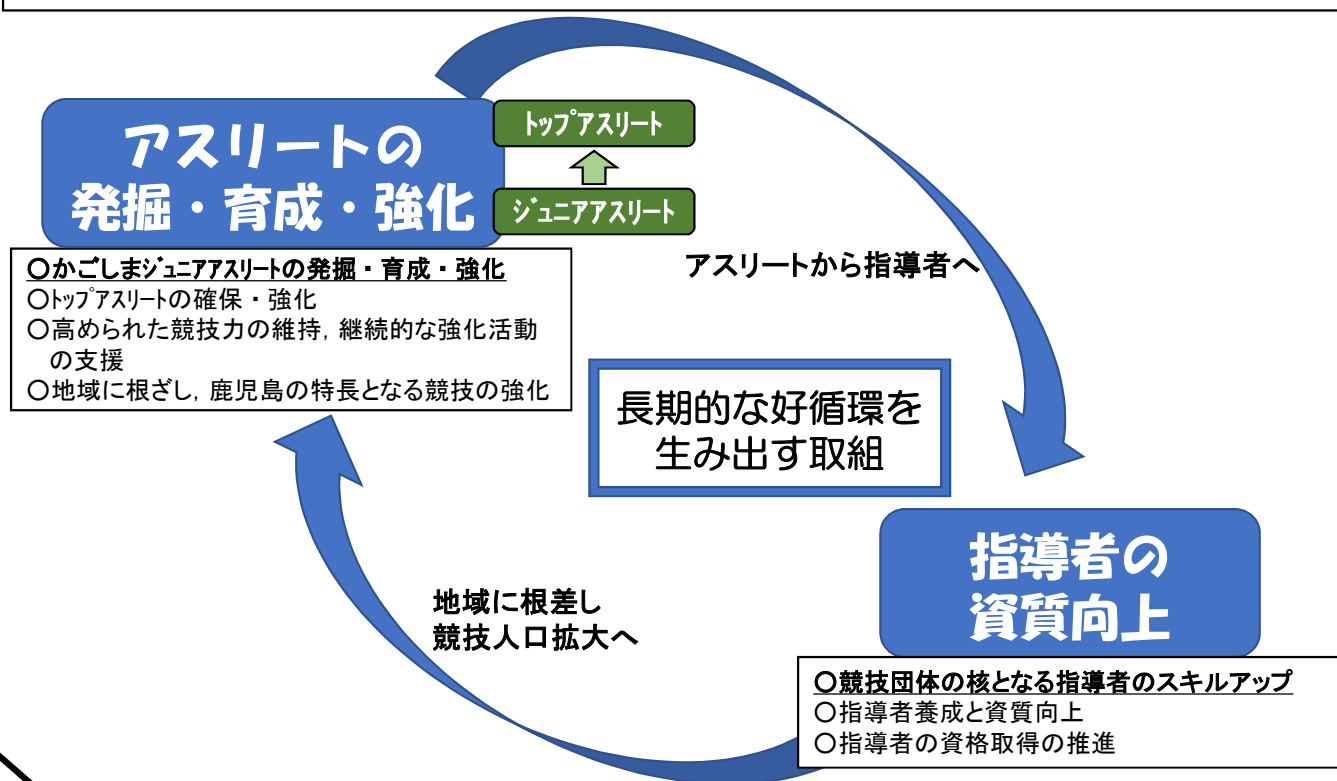
鹿児島県競技力向上計画2024（令和6年度(2024)～令和10年度(2028)）

【基本方針】

- 「かごしま国体」の成果を引き継ぎ、競技水準を維持し、競技力向上対策を継続する。
- 全国さらには世界の舞台で活躍できる人材を育成する取組を推進する。
- 地域に根ざした競技の強化により、地域住民との一体感・連帯感を醸成する。

計画のイメージ図

「かごしま国体」で得られた成果を次世代へ継承する。育成・強化されたアスリートが各種大会等で活躍し、その後指導者として次世代アスリートを育成する競技力向上の長期的な好循環を生み出すため、土台となる組織と環境を充実させ、アスリートの発掘・育成・強化と指導者の資質向上を推進していく。



競技力向上の土台となる組織と環境

競技団体組織の更なる充実

- 競技団体組織の更なる充実、指導体制への支援
- 競技団体のガバナンス構築とコンプライアンス徹底
- 競技団体へのスポーツ医・科学面からのサポート

競技力向上のための環境整備

- 鹿屋体育大学と連携したスポーツパフォーマンスの向上
- コンディショニングサポートの充実
- 特殊競技の基盤整備対策
- アスリートの就職支援
- スポーツに対する意識の高揚
- 国体を契機とした開催市町、強化拠点地域との連携強化